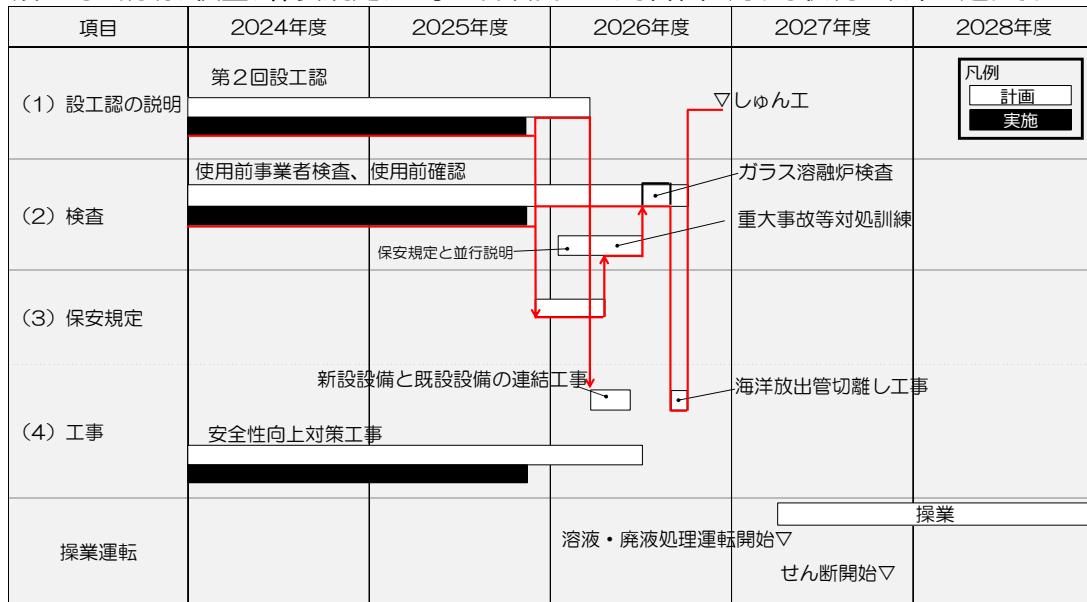


再処理工場のしゅん工に向けた進捗状況（2026年2月9日時点）

再処理工場の設工認の説明、検査、保安規定、工事の各項目における計画に対する状況は以下の通りです。



(1) 設工認の説明（説明の全体計画はこちら）

- ・2月9日の審査会合において、耐震設計は、建物・構築物の評価（解析）の結果および機器・配管系のルールに従った代表の設計結果を説明しました。構造設計等は、設計プロセスに基づく具体的な設計および評価を説明しました。
- ・計画的かつ効率的に説明できるよう、準備を進めていきます。

項目	ステータス	2024年度												2025年度													
		~7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	今回 (2月)	次回	次々回				
耐震設計	建物・構築物	① 防護対象・設計対象施設の特定 基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明	説明実施	①防護対象・設計対象施設の特定基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明												凡例 計画 説明実施 2月9日説明範囲											
		②-1 設計プロセスに基づく具体的な設計（地震応答解析）	説明実施 17/32施設	②-1設計プロセスに基づく具体的な設計（地震応答解析）												②-1											
		②-2 設計プロセスに基づく具体的な設計（部材評価）	説明実施 16/35施設	②-2設計プロセスに基づく具体的な設計（部材評価）												②-2											
		②-3 評価（解析）の結果	説明実施 13/83施設 (2月9日説明実施 13/83施設)	②-3評価（解析）の結果												②-3											
	機器・配管系	① 防護対象・設計対象施設の特定 基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明	説明実施	①防護対象・設計対象施設の特定、基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明												①											
		②-1 ルールに従った設計内容	説明実施 1,910/1,910機器 説明実施 14,717/14,717区間 説明実施 134/134弁	②-1ルールに従った設計内容												②-1											
		②-2 ルールに従った代表の設計結果 ②-3 ルールに従った代表以外の設計結果	説明実施 12/1,910機器 (2月9日説明実施 3/1,910機器) 説明実施 9/14,717区間 (2月9日説明実施 3/14,717区間) 説明実施 2/134弁	②-2,3ルールに従った代表、代表以外の設計結果												②-2,3											
	構造設計等	① 防護対象・設計対象施設の特定 基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明	説明実施 30/30条文	①防護対象・設計対象施設の特定、基本的な設計の考え方および設計プロセスの説明												①											
		② 設計プロセスに基づく具体的な設計および評価	説明実施 22/31条文 (2月9日説明実施 3/31条文※2)	②設計プロセスに基づく具体的な設計および評価												②											

※1 2月9日審査会合で提示した全体計画

※2 第三十八条/第三十六条 臨界事故の拡大を防止するための設備、第四十条/第三十六条 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備、第四十一条/第三十六条规定による火災又は爆発に対処するための設備

(2) 検査

- ・着手可能な範囲から使用前事業者検査を実施中です。
- ・2月9日の審査会合において、ガラス溶融炉の確認運転の内容と実施時期について説明しました。
- ・引き続き、使用前事業者検査として実施すべきものを整理し、その結果を踏まえて計画を見直します。
- ・全体の進捗状況は、具体的な検査内容や実施時期が確定次第、お示します。

(3) 保安規定

- ・変更申請の準備中であり、内容がまとめ次第、変更申請予定です。
- ・全体の進捗状況は、具体的な申請内容や説明予定が確定次第、お示します。

(4) 工事

- ・竜巻対策、火災対策、溢水対策、重大事故等対策に関する設備の設計の見直しを検討・実施中です。
- ・現在、計画通りに進捗しています。